

平成28年5月16日

報道関係者 各位

平成27年島原市観光客動態調査について

標記の件について、平成27年島原市観光客動態調査を調製しましたので、配布します。
概要については、添付資料を参照ください。

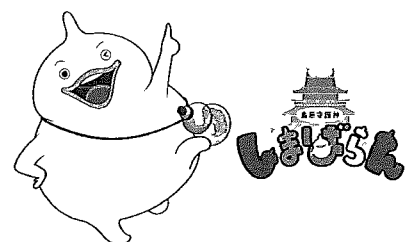
記

- 1 平成27年の観光動向について
- 2 観光客動態調査 平成27年（1月～12月）

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市



担当・島原市 しまばら観光おもてなし課
観光・ジオパーク班 担当 吉田・林田
電話・0957-63-1111（内線214）



島原守護神キャラクター
「しまばらん」

平成 27 年の観光動向について

【観光客・宿泊客数】

区分		平成 27 年（人）	平成 26 年（人）	前年比（人）	伸び率（％）
観光入込客数		1,385,714	1,317,128	68,586	5.2
宿泊客数		208,861	198,538	10,323	5.2
島原城	入場者数	211,308	210,674	634	0.3
	入館者数	127,364	124,908	2,456	2.0

本市における平成 27 年中の観光入込客数は、前年比 68,586 人（5.2％）増加し、宿泊客数は、前年比 10,323 人（5.2％）と増加した。7月に島原市ふるさと旅行券の販売が開始され、6～9月の宿泊客数は前年比 14～17％の増加となっている。

なお、平成 26 年島原市観光客動態調査において、船舶の乗降客数に誤りがあったため、観光入込客数の数値について再算定を行っている。

1. 平成 27 年における観光客の動向に影響を及ぼしたと考えられる要素

《プラス要因》

・長崎県及び本市において、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起型・生活支援型）を活用した事業を行った結果、増となったものと考えられる。

2. 今後の観光振興対策について

- ・大会や合宿などの誘致促進
- ・福岡都市圏や、関西・関東圏からの誘客強化
- ・島原半島観光連盟や島原半島ジオパーク協議会との連携
- ・広域観光の推進
- ・島原城をはじめとした本市特有の財産を活用した城下町観光の推進、並びに温泉、湧水を活用した観光の推進
- ・体験型・周遊型観光の推進
- ・SNS などを活用した島原の魅力の発信
- ・観光誘致プランナーによる対外的な誘致活動の推進
- ・県内外の大型イベント（長崎デスティネーションキャンペーン関連事業）との連動
- ・長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録との連携

島原市観光客動態調査
平成27年（1月～12月）

島原市 産業部

目次

調査概要 1 項

年次別入込客数及び宿泊客数 3 項

交通機関別乗降客数 4 項

年次別宿泊客状況内訳 5 項

月別宿泊客数 6 項

宿泊状況 7 項

観光施設入館者数 8 項

島原・小浜・雲仙宿泊客数 9 項

島原市観光客動態調査

調査概要

- 1 この調査は、平成27年中における島原市への観光客の入込状況を取りまとめたものである。
- 2 算出基礎は、船舶・車両によって市外から島原市へ入り込んだ人員に乗降客数算定係数を乗じて得た人員を観光客と推定し、積算したものである。
- 3 平成2年までの市内の年次別宿泊数は島原県税事務所及び申告外宿泊施設調査によるものであるが、平成3年以降は聞き取り調査により集計したものである。
- 4 観光施設入館者数は、観光施設への聞き取り調査により集計したものである。
- 5 噴火災害前の観光動態と対比させるため、平成2年を基準として比較を行った。
- 6 同じ島原半島内の観光地である雲仙、小浜の統計との比較を参考としてあげた。

調査概況

- 1 平成27年中、島原市に入り込んだ観光客は1,385,714人（前年比105.2%）と推計される。
- 2 平成27年中、島原市内への宿泊者数は208,861人（前年比105.2%）である。

再算定について

平成26年島原市観光客動態調査において、船舶の乗降客数に誤りがあったため、本市に入り込んだ観光客の数値について再算定を行っている。

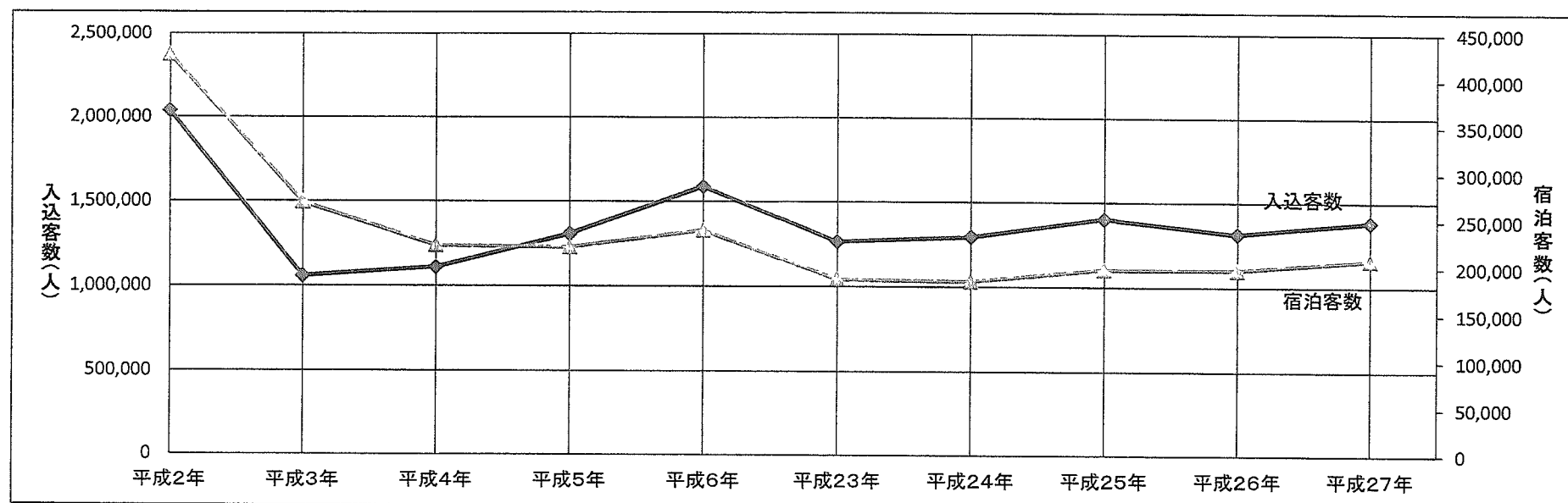
(乗降客算定係数)

- 1 島原港における九州商船航送船（島原～熊本間）について、乗降客数の90%を観光客とした。
- 2 島原港における熊本フェリー（島原～熊本間）について、乗降客数の90%を観光客とした。
- 3 島原港における大牟田航路（島原～大牟田間）について、乗降客数の70%を観光客とした。
- 4 多比良港における有明海自動車航送船（多比良～長洲間）について、乗降客数の40%を観光客とした。
- 5 口之津港における島鉄フェリー（口之津～鬼池間）について、乗降客数の1%を観光客とした。
- 6 島原鉄道の島原駅、南島原駅、外港駅、島鉄本社前での乗降客数（定期券利用者を除く）の5%を観光客とした。
- 7 島原鉄道の島原～諫早間の定期バス利用者と、市内における乗降客数（定期券利用者を除く）の5%を観光客とした。
- 8 乗用車による入込客は、島原城に入場した台数1台に3人の係数を乗じた人数の60%、雲仙岳災害記念館有料ゾーン入館者の70%、及び湧水庭園「四明荘」入館者の90%とした。

年次別入込客数及び宿泊客数

(単位 人)

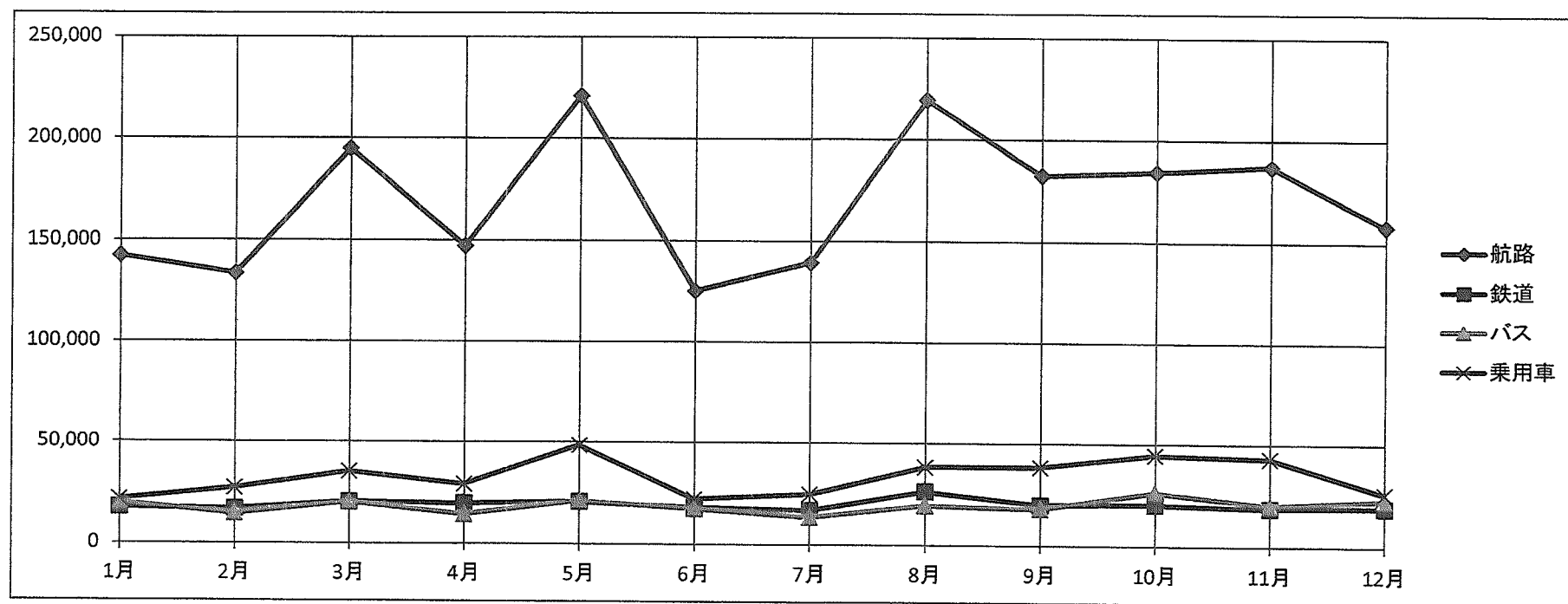
年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
主な社会事象	長崎自動車道全線開通(1月) 長崎「旅」博覧会(8～11月) 市制施行50周年記念事業(4～12月)	普賢岳噴火災害(5月～)	ハウステンボスオープン(3月)	皇太子殿下御成婚(6月) 鹿児島大水害(7月) 奥尻島大地震(7月)	ありがとう長崎観光キャラバン(6月) 三陸はるか沖地震(12月)	東日本大震災(3月) 九州新幹線全線開業(3月) 普賢岳噴火災害から20年	九州北部豪雨(7月) ロンドン夏季五輪開催(7月)	富士山が世界文化遺産に登録(6月) 2020年夏季五輪開催が東京に決定(9月)	ソチ冬季五輪開催(2月) 消費税率8%(4月) 御嶽山噴火(9月) 長崎が「んばらんば」国体・大会開催(10月・11月)	清流亭オープン(4月) ふるさと旅行券販売開始(7月)
入込客数	2,039,924	1,060,008	1,110,679	1,310,694	1,590,978	1,267,715	1,297,520	1,405,323	1,317,128	1,385,714
前年比	91.1%	52.0%	104.8%	118.0%	121.4%	95.0%	102.4%	108.3%	93.7%	105.2%
宿泊客数	427,834	269,443	223,541	221,916	240,131	187,943	186,133	198,934	198,538	208,861
前年比	100.8%	63.0%	83.0%	99.3%	108.2%	90.7%	99.0%	106.9%	99.8%	105.2%
入込客数に対する宿泊客数	21.0%	25.4%	20.1%	16.9%	15.1%	14.8%	14.3%	14.2%	15.1%	15.1%



交通機関別各月乗降客数

(単位:人)

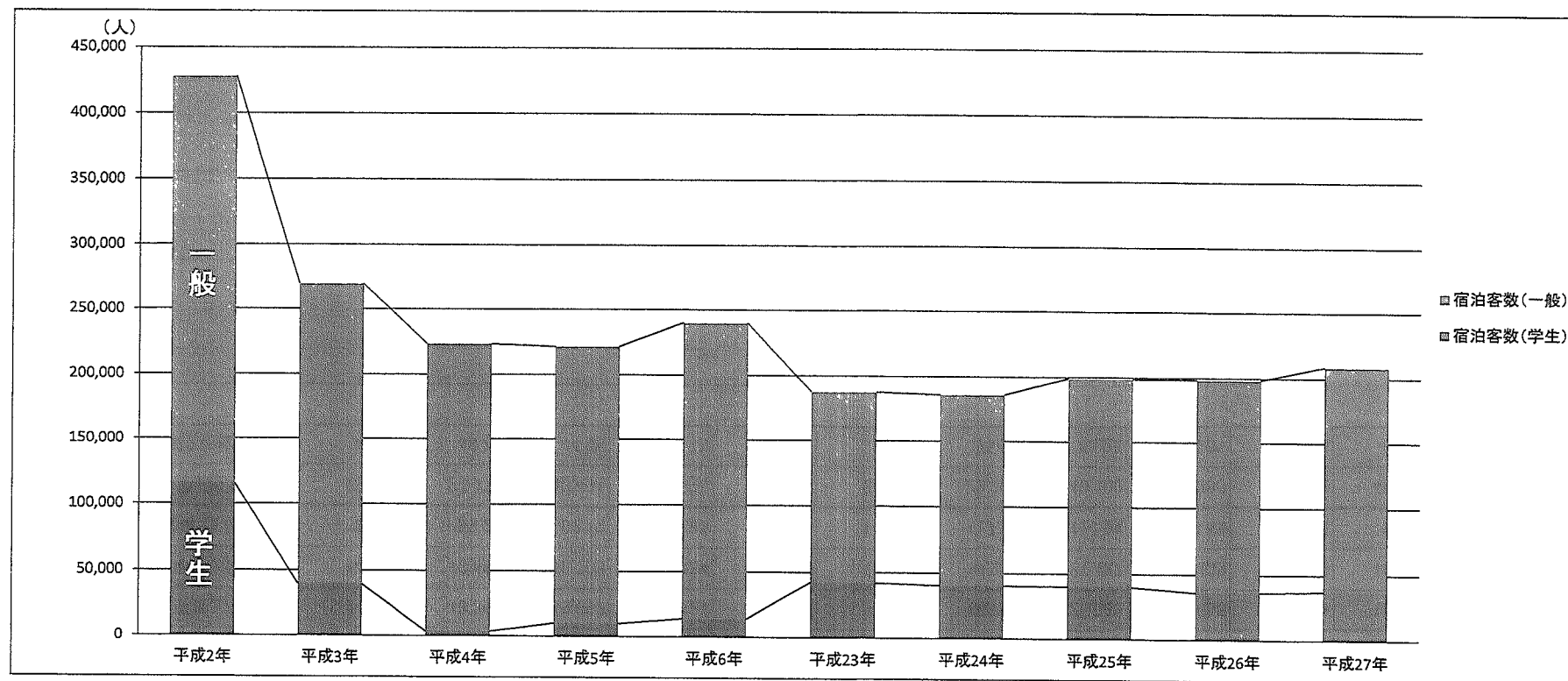
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	観光入込客数 (推計)	前年比
航路	142,687	133,777	194,941	147,370	221,200	125,546	139,670	219,582	182,314	184,359	187,106	158,065	2,036,617	1,086,391	100.2%
鉄道	17,764	16,949	20,502	19,778	20,705	18,074	16,932	26,257	19,945	20,324	18,785	19,169	235,184	11,759	99.5%
バス	20,081	14,742	20,339	14,496	21,222	17,481	13,609	19,577	18,034	26,364	20,204	22,767	228,916	11,446	97.6%
乗用車	21,614	27,137	35,372	29,233	48,397	22,187	24,692	38,354	38,454	44,563	43,092	25,970	399,065	276,118	131.6%
合計	202,146	192,605	271,154	210,877	311,524	183,288	194,903	303,770	258,747	275,610	269,187	225,971	2,899,782	1,385,714	105.2%



年次別宿泊客状況内訳(雲仙普賢岳噴火災害前平成2年からの5年間と最近の5年間を表示)

(単位 人)

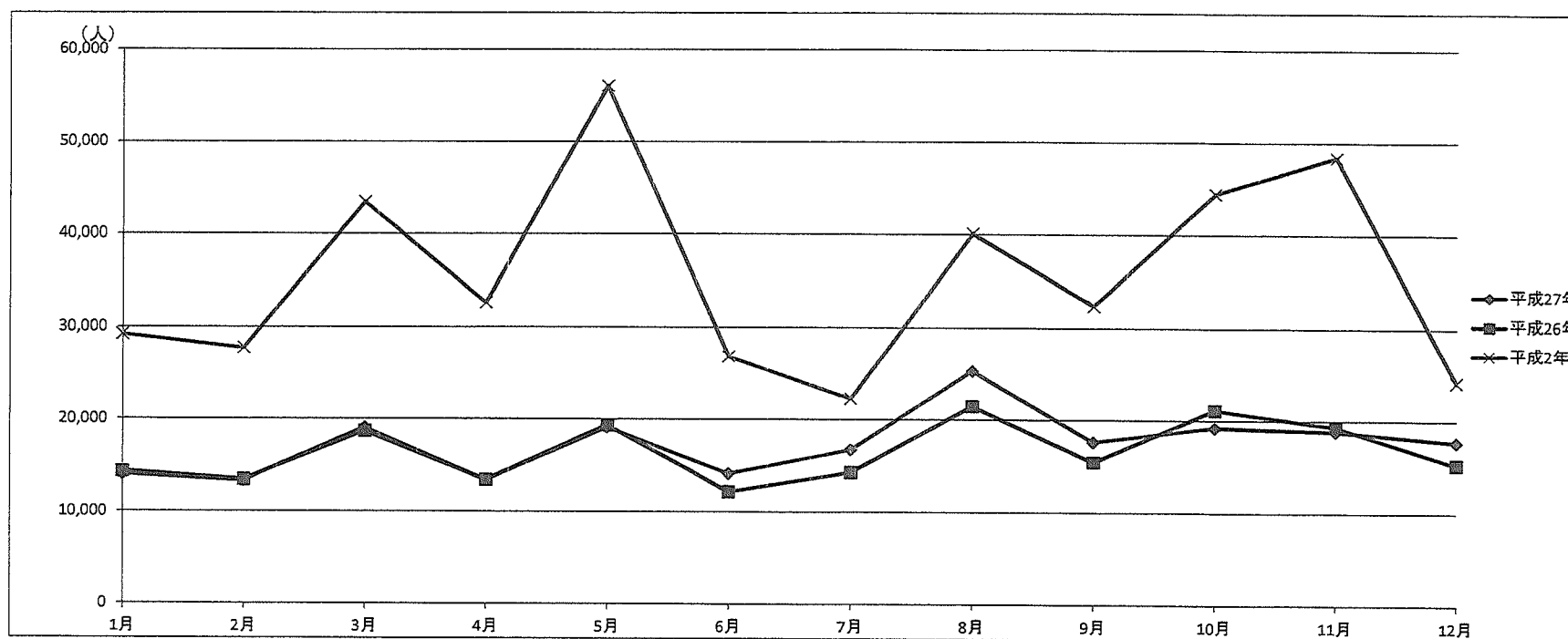
	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
宿泊客数	427,834	269,443	223,541	221,916	240,131	187,943	186,133	198,934	198,538	208,861
前年比(%)	100.8%	63.0%	83.0%	99.3%	108.2%	78.3%	99.0%	106.9%	99.8%	105.2%
宿泊客数(一般)	312,442	229,872	220,036	211,860	226,077	145,717	145,453	158,736	162,391	171,642
前年比(%)	105.6%	73.6%	95.7%	96.3%	106.7%	64.5%	99.8%	109.1%	102.3%	105.7%
宿泊客数(学生)	115,392	39,571	3,505	10,056	14,054	42,226	40,680	40,198	36,147	37,219
前年比(%)	89.8%	34.3%	8.9%	286.9%	139.8%	91.9%	96.3%	98.8%	89.9%	103.0%



平成27年月別宿泊客数

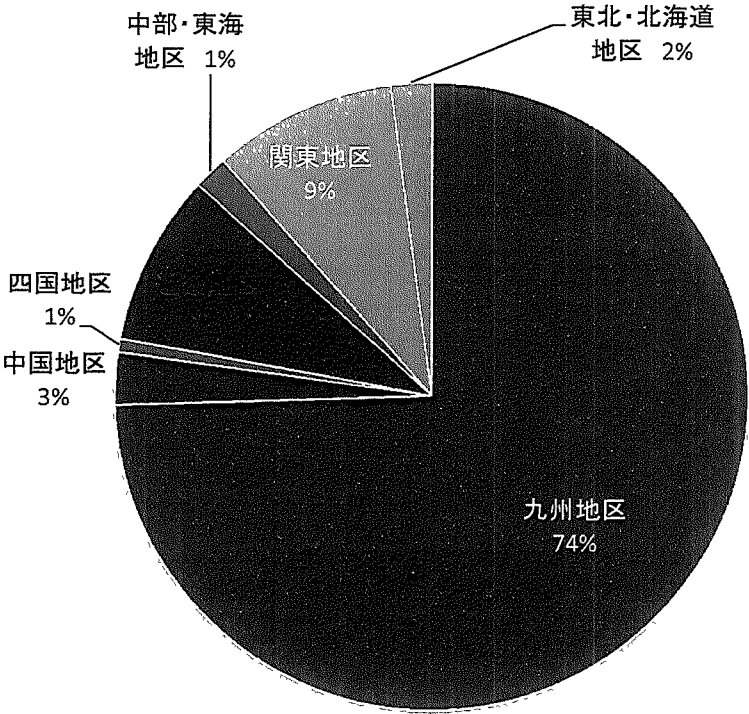
(単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	14,053	13,362	19,093	13,424	19,165	14,155	16,762	25,339	17,658	19,249	18,876	17,725	208,861
平成26年	14,360	13,464	18,705	13,434	19,376	12,202	14,285	21,487	15,439	21,130	19,392	15,264	198,538
前年比(%)	97.9%	99.2%	102.1%	99.9%	98.9%	116.0%	117.3%	117.9%	114.4%	91.1%	97.3%	116.1%	105.2%
平成2年	29,268	27,775	43,431	32,625	56,069	26,860	22,301	40,103	32,388	44,402	48,386	24,226	427,834
平成2年比(%)	48.0%	48.1%	44.0%	41.1%	34.2%	52.7%	75.2%	63.2%	54.5%	43.4%	39.0%	73.2%	48.8%



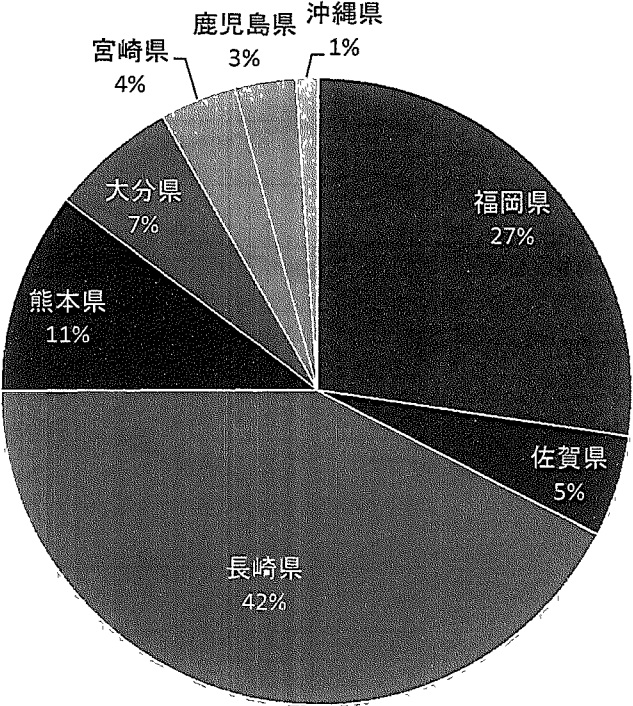
平成27年宿泊状況

地域別宿泊状況(全国)



1位	九州地区	74%
2位	関東地区	9%
2位	近畿地区	9%

県別宿泊状況(九州)



1位	長崎県	42%
2位	福岡県	27%
3位	熊本県	11%

平成27年観光施設入館者数(雲仙岳災害記念館については、有料ゾーンの入館者数)

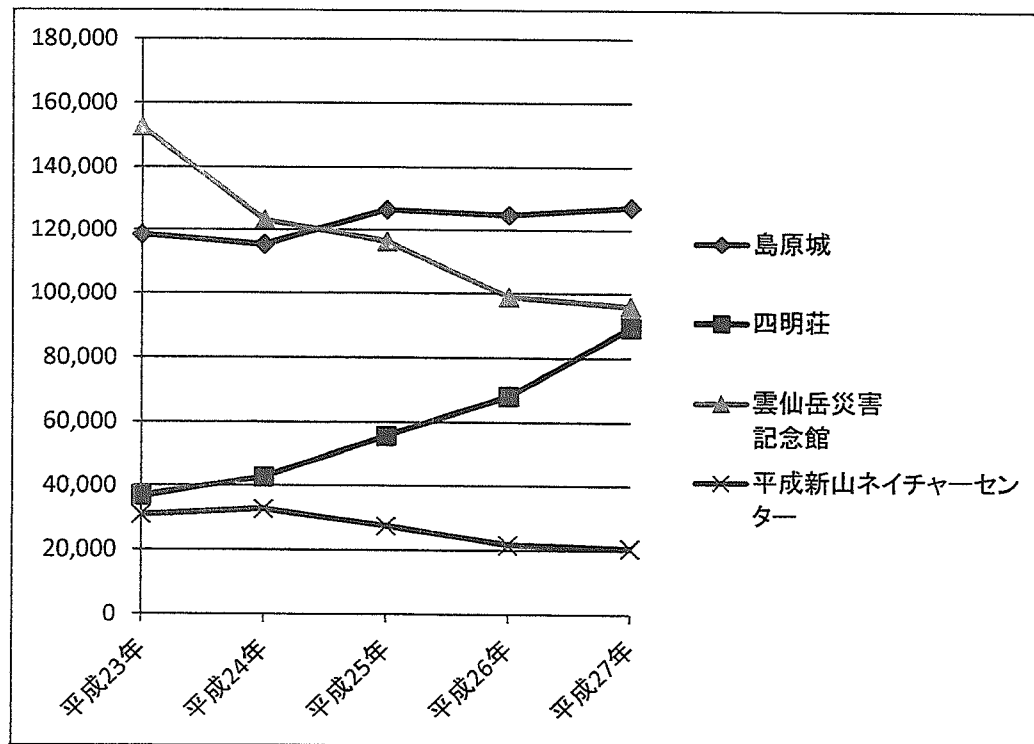
(単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
島原城	8,304	7,947	13,194	9,320	14,397	6,848	8,239	15,460	12,802	10,481	12,321	8,051	127,364
四明荘	3,663	6,007	6,711	6,869	10,826	5,039	5,665	9,310	10,792	9,521	9,568	5,541	89,512
雲仙岳災害 記念館	4,294	5,330	7,559	4,892	13,225	5,520	6,116	10,865	6,927	12,905	11,708	6,751	96,092
平成新山ネイ チャーセンター	1,152	767	1,452	1,343	2,625	1,284	1,871	3,044	1,752	2,272	2,254	950	20,766

年次別観光施設入館者数

(単位:人)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
島原城	118,608	115,499	126,606	124,908	127,364
四明荘	36,923	42,820	55,771	68,122	89,512
雲仙岳災害 記念館	152,747	123,377	116,543	99,077	96,092
平成新山ネイ チャーセンター	31,109	33,009	27,693	21,787	20,766



島原・小浜・雲仙宿泊客数(雲仙普賢岳噴火災害前平成2年からの3年間と最近の5年間を表示)

(単位:人)

	平成2年	平成3年	平成4年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
島原	427,834	269,443	223,541	187,943	186,133	198,934	198,538	208,861
小浜	436,955	387,399	398,462	163,633	139,492	138,323	138,667	158,337
雲仙	919,055	617,498	719,542	386,574	382,084	412,217	407,247	391,176

